

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請に係る事業者とのヒアリング（2）

2. 日時：令和5年8月25日（金） 13：30～15：25

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室  
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

荒川安全管理調査官、有吉上席安全審査官、小舞管理官補佐、

伊藤主任安全審査官、荒井安全審査専門職、加藤試験炉係長

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括本部 次長 他1名

建設部 建設課 課長 他2名

大洗研究所 高速実験炉部 次長 他4名

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構から、令和5年7月27日付けで申請のあった新規制基準に係る設計及び工事の計画の認可申請及び今後の常陽に関する許認可スケジュールについて、説明があった。

○ヒアリング内容は、自動文字起こし結果を参照。

6. 配布資料

資料1：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）の原子炉施設（高速実験炉原子炉施設）の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請書の概要（新規制基準適合性確認等（第1回申請）：主冷却機建物の地盤改良（第五条適合性確認））

資料2：高速実験炉「常陽」の新規制基準適合確認等に係る今後の許認可スケジュール（目標）

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	それではですね 8 月 25 日の上にかかるヒアリングを始めます。本日はですね前回 8 月 8 日にご説明いただきました資料の修正版のご説明と、あとですね、今後の上にかかりまして、
0:00:14	5 年間申請関係のスケジュールを説明したわけ予定です。発言される際は所属と保護者詰めについて、発言が、すなわち最初に言ってから発言ください。また、
0:00:26	機械情報は、道の駅をつけてください。それでは、城様よりお願いいたします。はい。横尾高松です。本日資料 2 件、用意させていただいてます。
0:00:36	まずは 1-2-1。こちらは今回設工認の第 1 回申請の対象地盤改良に係る会合用の説明資料になってございます。それからもう 1 点、海宝座間常務の協議会スケジュールについてお話しすると。
0:00:51	いう話になってございます。そちらは上 1-2-2 というところでご用意したものになってございます。
0:00:58	今日は従来 1-2-1 から説明させていただきます。めくっていただいて、1 ページ目、常用の概要上のプラント対応が書いてございません。それから、3 ページ目、当間構成の概要計画で、
0:01:14	もう少し分割申請の内容がわかりやすいというコメントいただきました。
0:01:19	なのでもうちょっと順番変えたようなイメージになりますけども、ために、新規基準対応というのは常用減少施設全体について、公共対策を講じる必要があると、2 番目で、それらについては基本的にはバックフィットと。
0:01:33	いう形で、工事と並行してそのあとそれがそちらがちゃんときちっとやられてるかどうかを確認いただくということを考えています。ただ一方で 3 段落目になりますけども、
0:01:46	集客建物の地盤改良については、過去に同様の工事経験がないというところもあるので、コピーと評価提供ではなくて、事前にというところで、
0:01:56	認可を終えてから工事に着手することを考えるというところなんです。その結果として地盤改良を前に倒して、第 1 回申請としたという形になってます。4 ページ目、実際の構成というようなところで、
0:02:13	第 1 回申請主税局建物の地盤改良、これから 5 条に適合性確認になりますけども、こちらが今回の申請範囲という形になってます。
0:02:23	第 2 回申請、につきましては残り全部というところになりますけども、主要のところを記載してます。耐震関係、六条、それから、
0:02:34	八条関係外部事象ということで、雷があつたり、竜巻火山外部火災というようなところ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:41	評価を記載するという形です。それから十条関係これはフォール市の核熱特性評価と書いてますけども、炉心変更してます。第十条自体を、新しい要求事項ではないんですけども。
0:02:54	炉心変えてるのでそういうところもお願いしますというところ。
0:02:58	それから溢水、火災の話、それから中央請求する原子炉停止場についてはこれ新規の方になりますんで、34条の第5号というような抵抗性確認もあるというところですよ。
0:03:11	その他BDBAは58条、それから、モニタリングポストについては技術基準規則に規則ないので、
0:03:20	の説明人自体に、とりあえず規則適合性も関連するものではないんですけども、先行依頼の中で、設工認、明を申請して、
0:03:30	上げさせていただいてるものですので同様に、条例の第2回修正にも入れますというところでここに記載させて、
0:03:41	それから、まずここはまだ分割申請の話です。それから後は、今回の申請の概要と、
0:03:48	いうところになってます。5ページ目は前回と登用というところですよ。06ページ目に、その高圧噴射攪拌方法の、もう少し細かいところを入れさせていただいてございます。
0:04:02	大下狩野手順ということで、サツ効果を上げて、造成ロット挿入して、ケーシング抜いて、
0:04:11	それから造成工事が始まっていきますと、ロットが入っていてそこからスラリー所の固化材での不整方向に噴射していて、
0:04:24	引き上げながら高回転させていくと円柱状の改良体ができ上がると、というようなものになってございますというところですよ。
0:04:33	上のポツの2ポツ目ですけども、施工中を固化材の配合仕様噴出量圧力引き上げ時間会計速度等も継続して、成果しながら施工を行って、
0:04:45	改良体の品質を管理していくと、というようなところで、作業を行われていくというものになり、
0:04:52	こちら概要でしてその次から、許可段階でも、本件、いろいろお話をさせていただいてるので、許可段階制等という
0:05:03	をいただいたかというところをご説明してます。
0:05:07	7ページは前回とほぼ一緒です。上に少し注意書きを入れますと記載を追加しましたというところですよ。種類が建物周辺事業については、滑り安全率に対する耐力不足するので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:20	開業して抵抗力を向上させることでしよう定款安全率を確保するということは許可段階で審査されたと。
0:05:29	本当にそれがきちっとできますかというところで、後段規制に全部持ってくる方法もあったんですけども、そうではなくて、許可段階では、この工場固結工法から、
0:05:44	他の原子炉施設というのは施工実績踏まえて、高圧噴射発行の方を選定しましたよと。
0:05:50	それから試験施工を行って成立性を確認して基礎地盤の安定性を評価したと。実際にやってみてその物性値使うと、ちゃんと 1.5 を超えるというところを、許可段階で確認しているというところですよ。
0:06:05	山村さん範囲強度の設定が試験成果の結果に基づいて設定して、最終的に切込みでナカニシも集約しましょうかというところまで、
0:06:15	定めてテンロクとしたというところになってございます。これ流れましたのというところですよ。
0:06:23	それぞれの段階でやったことの内容を、8 ページ以降、追加してございます。8 ページ目が候補の選定と、というようなところで、
0:06:35	既設設備への影響の観点から方向選定を行ったというところですよ。
0:06:41	結果的に右側脚右下は、いろんな工法ありますけども、農家から固結工法の中で診療混合処理工法と、というようなところも踏まえられていると、いうところになってございます。
0:06:57	それから次のページへ行きまして、試験施工の概要というところになってございます。試験施工では、高圧本社確保の候補というのを、
0:07:10	同じ。
0:07:12	要は試験施工の場所を書いてありますけども、やろうと思ってる場所の近くで、試験施工をした、ということです。その結果として改良体の計 4.5 メートルで改良されていること。
0:07:25	きちんと確認して、必要共同発行できることを確認したと、というような形ですよ。
0:07:32	それからさらにもうちょっと次のページで、4.5 メートル改良したことをどう確認するのか、っていう話で、そちらの介護の中でご説明させていただいています。熱電対で測定すると、というようなやり方になっていますけども。
0:07:50	4.5 メートル位置できちっと温度上がっていて、ゴカダイが到達していることを確認してることも、4.5 という半径を確認した状況を確認しています。
0:08:02	いうものになってるというところですよ。
0:08:08	それから東京その次のページになりますけども、11 ページ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:14	11 ページを実際に合意をして、ここはコアを見て、きちっと改良がされてますねというところがございます。いくつか、
0:08:24	議論点とってますけども、このちょうど赤点線で、
0:08:30	困ってないんですかね。
0:08:32	うちだけじゃなくて、何かセメントがもうまじって固まってる棒みたいな形になっている状態ということで、改良がきちっと行われてることが確認できているということで、
0:08:45	試験施工の結果として、こういう改良がきちっとできるというところを確認されていると。
0:08:51	いうところですよ。
0:08:54	それを受けて、12 ページ、この記載内容は前回とほぼ一緒ですけども、一応全体としての結果まで示す形にさせていただきます。
0:09:05	特にですね 3.6. 1.3 真ん中の部分を見ていただくのがいいかなと思います。試験施工の結果を用いて評価して結果として、
0:09:18	冷却機能建物を最小滑り安全率は 2.1 というところで、地盤強度のばらつきを考慮しても 1.7 ということで評価基準値 1.5。
0:09:28	を上回るということで、試験施工の通りに地盤改良すれば、数字を上回るというところが、テンロクの中で評価されてるところですよ。
0:09:39	では 5 事業者じゃないですけどもその上、ちなみに減少建物原子炉附属建物については、若井様の対象外ですけども、最小滑り安全率は 2.0。
0:09:50	0 ばらつき考慮して 1.8、いずれも評価値 1.5 を上回るということで、基礎地盤に対しては地盤の滑りに対して十分な安全性を有しているということで、
0:10:02	地盤改良するしない含めて技術基準規則で定めるもの、満足しているというところになってございます。
0:10:13	それから、その次のページ、13 ページは前回とお示したものは、と一緒です。
0:10:20	中江の範囲を継続で決めたものになってございます。それから、14 ページがこちらの結果ですね、先ほど口頭で説明しましたけども、
0:10:33	滑り線の形状から等は、
0:10:39	それぞれ分類されますけども、安全率の評価結果、最終的には一番下の 4-2 ですね、2.1 が一番小さい値で我々機構としても 1.7。
0:10:51	いうところが、左の図でいうところの CC 断面し冷却機能東西方向に対して評価した結果として、画像評価されてると。
0:11:02	それから天馬全体としての結果を報告するという話でしたので、15 ページ 16 ページについては、左側税の図でいくところの BB 断面、それから、断面についての結果を示してございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:19	南北方向の断面については、四番が最初形成になって、2.27 次以降として 1.9 ということで、
0:11:29	1.5 が待ってるという結果です。
0:11:32	それから 16 ページ、AとBB断面になりますけども、最小値がA4 でA棟、最小値は 2.0 が水行動して 1.8、1.5 を上回ってるという結果でございます。
0:11:49	それから 17 ページ 17、18 ページについては前回と、示したものを一緒です。要は品質会議の中で何をやりますかというところを手続きで定めてございます。
0:12:02	以降、19 ページについては、ちょっと小原安井様に一応その設置許可の内容と整合しているというのを、19 ページの右下ですね、仕様のところに記載してございます。改良地盤の奥行き 27.5 メーター幅。
0:12:18	宮川メーター以上奥行きを 27.5 以上、それから改良地盤の高さ、上端の話、それから改良事業目標ということで、14 ページに記載した内容としています。
0:12:32	それから 20 ページですけども、もう少しちょっとわかりやすく、上から見た図であることがわかりやすいようにというコメントをいただいたので、
0:12:40	ちょっと写真から東西方向の上から見た写真であるわかりやすいような、改良を加えておりますけども基本的には前回お示しのと一緒です。
0:12:51	13 ページに示したものと一緒というところですよ。それから、その次のページ 21 ページについての基本的な話です。
0:13:02	それから 22 ページについては、ちょっと改良範囲のイメージがもう少しわかりやすいというところで、
0:13:10	記載をしています。
0:13:13	そういう方向については、改良大光 0 の話であって、この 0 の範囲がこのグレーの部分を含んでいるということをもってエリアを改良範囲を決めていくという形になります。それから、延長高校、
0:13:30	については、同様ですけども要求される範囲を包絡するように造成するというようなところで、
0:13:37	建物のところには当然誤開が浸透しないので、止まる形になりますけども地下部分については、多めに解除が行われると。
0:13:49	ようなところで、改良の範囲を網羅するような形で、改良していくというところですよ。
0:13:57	6 月 15 ページいきましてこちら 23 ページ、基本的に書いてある内容一緒ですけども、もう少しわかりやすいようにということで、海外の範囲の確認に関するものは寸法検査と配置検査であるとか、それから地盤の強度の確認に関するものが共有件数である。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:17	いうところで、分類をしています。それから出どころがもう少しわかりやすいようにと いうことで、参加検査については、ここに記載したききて、
0:14:29	基準に基づいて
0:14:31	改良開始、それから改良終了時の、本当は3を測定して記録することを書いています。 それから改良体の4.5メートル以上については検査前条件として確認します。そ それから三番については、
0:14:45	これも全国変えたので一緒というところになってございます。
0:14:50	それから24ページの工事フロー環境をして対河野と久慈を、
0:14:55	修正してますけども、戻して作業ですね。
0:15:00	35ページ。
0:15:04	36ページ。
0:15:07	他の原子力施設での施工例ということで、参考資料として追加していきますと、女川 において、
0:15:17	提供されてます。auが1件、あと防潮底の部分。
0:15:25	それからその下、後、その下のページが東電が柏崎刈羽さん。
0:15:31	いうところで格納容器、格納容器圧力逃がし装置基礎の周辺地盤というところで、高 圧噴射攪拌を越えて、
0:15:42	全部っていうところ。
0:15:44	まず、こちらの資料の修正内容については以上になります。はい。ご説明ありがとう ございます。規制庁方は何か質問等ございますでしょうか。
0:15:57	規制庁の活動、33ページの修正いただきます。
0:16:19	ごめんなさい。申し訳ありません。
0:16:22	53ページのごめんなさい、左下になりますちょっと建設部門、頭の中の飲食関係に についても記載を追加してございます。
0:16:32	調達先が建設道路外として、機構の専門職として建設ところ、作業するんですけど も、建設部の地盤改良工事を回され、外部業者に発注する形になります。発注業務 を建設部の総称計画書を一次文書として、
0:16:52	21時半するということになってございます。すいません。ありがとうございます。よ ろしく願います。
0:17:05	他に何かございますでしょうか。
0:17:09	ですからちょっと2点ぐらいちょっとあってですね。
0:17:12	ページ、2段いただきたいんですけども、ちょっとご要望を社長言わせていただい て、いろいろわかりやすくなっていただいたとしてご覧いただきたいと思ってます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:29	今はちょっと我々の会計と困るんですね、地盤の時はですね、丸委員が違くと、対象役員が違くと、それから長時間というかですね、っていうかも違ってて。
0:17:45	このすり合わせに関しては、もちろん許可の段階で、ちょっと私も見てますけれど、須山委員とか見てないんです。で、
0:17:56	だから、そういう意味でちょっとかなり基本的なところから、すごい長く立ち戻ってという意味ではなくて、説明っていう意味で、やっぱり当日の説明をもう少し、そういう形で、
0:18:13	そうそう詳しく、赤軸というか、もうちょっとね、ぶっちゃけてからすると、詳しく詳細にというよりは、まずこういう滑り安全率を、やっぱページ目を見ていただくとわかりやすいと思うんですけど、このように
0:18:27	壁中の中に壁を作ることによって、建物面なされんするというのが一番基本で大事なところなんですけれども、前回もちょっと
0:18:40	セシモさんから、柳井です。一旦は要するに設備機器経年ですね、建物の底面が滑りや滑り安全率も抵抗性に対しては、すごい大きく影響も受けて、
0:18:53	その残りを担保してると。それは堀尾田内様もどうしようもないんで、残りの要望を強化するということによって、滑り安全面を向上させると。
0:19:03	いう、コンセプトだと思うんです。そういったところですね、
0:19:08	菅鎮痛本は専門なので、そんな言われても合ってるよっていうことなんですけれども、そういったところもずっとわかるような形で、だからこうやってやれば、ソフトウェアをやりようがないんだけれども横バーで押さえることによって、
0:19:22	安全率を考慮させてるんだとまずそうすいませんそういう意味で、詳細にというよりは、コンセプトをわかるような形で説明いただきたいのと、地震専門の新沢とも横で聞いてましたけれど、
0:19:35	そういう説明はもう仮屋しなくても分かってるから、もう持ってるみたいな感じなんです、もっと詳細になると、例えばこれまた、調査官、
0:19:45	時には、横尾の底面の滑り安全率に対する影響性はどうなんですかっていう、かなり細かい質問されたと思うんです。そういう感じなんです。だからそこをまずちょっと、
0:19:58	そういう観点でご説明を。
0:20:02	数字を作ってもらえると、非常に杉山委員、わかりやすいな、そういう趣旨で、ちょっとちゃう。
0:20:12	当日、この辺は、私はですねちょっと建設部から説明をお願いします。
0:20:18	印刷を出してやればいいと思います。まさにそのコンセプトの考え方と、
0:20:24	思うところなんで、そういうところをてっていうことで、
0:20:29	それがまず1点目、2点目なんですけれども。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:33	これはちょっと議論があるのかなと思ったんですね。6 ページはちょっとあれじゃない。
0:20:42	えっとですね。
0:20:45	二つ目のポツなんですけれども、施行後は岡沢猪野配合飼料本車両圧力引き上げ時間改憲相当を継続してパイパスで、これが実際の工程の時にですね、多分やられることなんだろうと、いうふうに思ってますんでそれをやったところで、
0:21:01	温度の上昇ですね、この範囲はこうなってるなって確認すると、そういうイメージだと思うんで、ちょっとここですね、多分これ、許可段階でも議論がちょっと出てなかったのが、
0:21:14	私はちょっと認識してるだけいや、説明してるんじゃないかもしれませんが、お母さんの配布資料を、これ、今継続しながら、ぐっと上げていくっていうことが広い所で組まれてると思うんですけども。
0:21:27	統廃合仕様に関しては、当局が議論してないんじゃないかなと思うんです。だから、許可の時に、議論でよく出てこなかったところは今回、我々も重要だから、前回話したと思うんですけども。
0:21:41	それについても、ちょっと考え方とかですね、ちょっと補足でときに説明しなかったということで、あんまりそういう点があれば、ちょっとそういうところ許可よりも、詳細な設計になったので、こういうところ見ますよということで、こうです。
0:22:00	追加追加というか詳細になったところがあればですね、そこをちょっと重点的に説明していただきたいと思ってます。そういう団体増えればですね、後々はわかりやすくなるのかな。
0:22:12	私からちょっととりあえず日程なんですけど、それは多分ですね配合しようが、大事な大事な大事なんですけど、前にもご説明したように、
0:22:25	ずっと配布資料をかつちり固めて、それでやるっていうよりは、最後、皆がちゃんとやってないっていう数字が出ますよが大事であって、配布資料が多少ばらついてても、
0:22:39	その強度運転に出ればいいんですよ。だから、そうであればそういう考え方だっというのがわかるようにしておいたら、
0:22:49	やってないです。です我々この地盤はどちらかというとそちらのセメント系って結局そういうことをおっしゃったような形になって、本当完璧ね金属の、
0:23:02	署名人とでやるってのはまた全然違うばらつきを必ず持った状態のやつなんで、そういう考え方でやるんだっというのであればそうですね。ちょっと書いといていただきたいなと。ここは本当に、
0:23:15	持ち 2 人なのか、津山委員なんか全然、設備側なのか。
0:23:21	ずれた。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:22	弘中中瀬の方に、ちょっと考え方に図が違うと思うんで、やっぱそういったところもちょっと配慮いただきながらご説明いただきたいと思います。失礼します。
0:23:34	かけますと書かれた方がいいですね。はい。後、ありますよねもっとぶっちゃけて言うと、確か地盤関係の建設部さんって、
0:23:44	いわゆる所の本体にしてく時はワードで、まとめ資料っていうのを作っていただいたじゃないですか。建設部さんそういうないですよ。パワーポイントオンリーなんですよ。多分ね。
0:23:56	案件が昼夜そこ自分を松城っておっしゃってたんですよ。ですよ。だからそれわかってるんで、そうするともうここに書いてなければ、ぱ口頭でしゃべってること違うところがないのでよろしいですか。そうそう。
0:24:12	どういう観点ですか。許可段階で残ってるものとして、要は配合飼料の重要性というか、取り扱いの話はあんまり、許可段階の資料には残ってない我々専門全然違うんです。
0:24:30	逆に言うと、5項に書くのか、でも、どっか後の検査に書いて、その細胞管理する入口を管理するんじゃなくて、出口を管理するんですよって。
0:24:45	そういう手法なんだというか、そのばらつきの範囲内で、どういうふうに施工できるんだっていうところは、言い切ってもらいたいところもあるんですね。ばらつきはあるんだけれど、ばらつきがあるんだけれども、
0:24:57	ちゃんとその最終結果として、強度が保たれるんだってことがわかるようなロジックで説明してくれまして、ここはですね、どちらかというと施設側を見てる。
0:25:07	我々の部門とか、全員との関係。杉山委員と、そういうことで決め書きたいと思います。
0:25:15	それは私ない、この1点だけちょっと言っておかないと思います。
0:25:21	何か最後検査通らないというようなことで、ちゃんとできてなければ、検査が通らないのでっていう考え方ですね。そのあたりですね。はい。
0:25:33	今日宿直明けなんで。
0:25:38	はい。すみません。私からはよろしい。
0:25:42	もちろん。安東。
0:25:46	ございますがございますでしょうか。
0:26:10	部長の新井です。前回ヒアリング時にうちの1号から確か指摘した。
0:26:17	してたと思いますけれども、5条の適合性について今回、集客建物についてということで、申請いただいてるんですけども、他の建物についての適合性についての説明いたします。
0:26:30	必要があるんじゃないかという建物じゃなくて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:35	ページはそうですね。この建物っていう結果をお示しするようにということだったので、12 ページの方に、収益型の高瀬真崎をちょっと聞いてないんですけども。
0:26:49	秋野さんは 3.6. 13 で、原子炉建物附属建物、最初は 2.0 でばらつき考慮して 1.8 で、
0:26:58	1.50 税率を記載して説明させていただいて、それから 14 ページ 16 ページ、15 ページ 16 ページの方で、
0:27:10	なんぼ、それから減少建物当然報告の結果も一緒に載せさせていただいて、
0:27:17	トータルすべての壁として、問題ないですよというところを、この中でご説明をさせていただいてるものになっております。
0:27:26	中小農家の申請の中で、個々の対応についても、大丈夫ですよ、言われてくるっていうそういうそうですねここで、15 ページ 16 ページで、説明させていただけるという、
0:27:40	これはされてるんですけど、主名所建屋等ですね集約タテヤマこれいいと思うんですけど、他のため、
0:27:51	ライン職、基本的にSクラスを内包する建物が、安定性評価の対象になって、
0:27:59	今Sクラスの業務が入っている使用済み燃料、燃料の建屋とかはどういう扱いになるか。
0:28:08	今あそこは、要は 1 年見た燃料しか動かないので、コミュニティーパックとか何とかごみがないですではないから、Dプロジェクトという、
0:28:22	終わります。
0:28:31	すいません所長、伊藤さんすいません、今みたいで大丈夫。ごめんなさい。私の方はこれしかないのかわからないんですけども。
0:28:40	規制庁伊藤です。長井さんのありがとうございます 5 件いただいて、
0:28:44	江藤。
0:28:46	その会合資料としては、
0:28:50	申請範囲以外の建屋についても
0:28:54	5 条で要求していることの内容を満足する、趣旨の説明を盛り込みましたっていうのが今のご回答かなというふうに受け取ったんですけども。そうですね。
0:29:07	で、前回お伝えを確認させていただいたのは、
0:29:13	新規制基準適合の申請範囲として、他、主冷却なんかの地盤改良部分だけ置いているんだと認識しているので、
0:29:26	そういう意味では、President、建物の評定適合すべてを行っているわけでもないと思っまして。
0:29:35	ですので、他の建物等あと主冷却式建物の滑り安全率以外の要素ですね、を満足するという観点で、申請範囲をどうするのかっていう

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:52	今の確認をしたいというのが全体のコメントです。
0:29:56	そういう意味では申請範囲についてどうするかっていうのは今回、お答えはいただけないのかなというふうにとらえています。
0:30:06	申請、もうちょっと違った言い方要請タイムと違いますと、第1回申請は、
0:30:18	今こういう範囲でやると、データ要素第2回申請の時には、もう地盤の話は一切出てこなくて、パターンですね、出てこなくて、すべて終わってるっていう状態に地盤関係をするという方針だと思うので、
0:30:36	そうすと第1回申請の中で、地盤関係を全部言い切ってしまうといけないと。
0:30:41	いうことが満たされて、そういうことで、周辺建屋、原子炉建屋それから使用済み燃料の建屋とかも全部ひっくるめて、第1回申請の地盤、
0:30:53	連携行政を見るって形にするんですよ。そういうことです。それから、今回の修理が家庭挙げの地盤、しかも地盤だけを見て、残りは全部2回、2回目に、
0:31:06	伝わるんですが、ちょっとそういうところはきちんと仕分けしてくださいってそれこそ、単純そういう意味ですね。
0:31:14	整理で考えると、第五条、設工認段階でやった施設ってないと思うんですよ。
0:31:24	要は、第五条の新規要求事項です。激戦基準規則において、ただし、設置許可段階で、その安定性というか、
0:31:36	いいのか、運転成果十分に支持ができる地盤であることは、許可段階で説明されているので、対象外ですっていう整理を、
0:31:46	基本的にははされているんだと私は認識なので、第五条について、他の方で、設工認が実施されてないっていう流れになると。それと同じ考え方に基づくると、
0:31:59	今回の工事の範囲っていうのは、重要な種冷却機能地盤改良の分だけはみ出てるので、申請範囲として申請する工事の内容として、
0:32:10	地盤改良を入れました。地盤改良の結果として、
0:32:15	集客建物はもっと十分な支持を支持地盤に適合させることができました。というのも、今回の申請で、
0:32:25	第五条に関しても、なので、許可段階で、この数字を持ってれば適合するってことを確認しているんで、今回この数字を持っていることを確認したから適合するんですよ。
0:32:40	ていう、こういった流れで、少なくとも今の申請書、それからこの資料は、
0:32:46	作っています。
0:32:55	なので全体としてどうなのっていうとまず25ページに、その5条への適合性というところは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:02	まとめておりますけども、耐震重要施設は、基準地震動の地震力を採用した場合といても、もろもろ書いてあって、大平耐震重要施設っていうのは、全部、原子炉建物原子力建物終了規格ととも入っているんで、
0:33:19	まずはここで一応全体は話をしております。その評価の概ねの、今日段階で実施されているので、
0:33:29	この申請書の本文なり何なりで出てきてはいないっていうのが事実です。
0:33:34	この点6において主冷却器建物の地盤についての旧徳田氏があって、今回、その品質管理方針に基づいて地盤改良で、
0:33:45	トータルとして、本原子炉施設は全部十分可能。
0:33:50	これ、原子炉施設を十分に支持化してできる地盤に設置されているので、工場に適合されてますというところで、トータルとして大丈夫ですよっていう、一応最後のまとめにはなってるんですけども。
0:34:05	ただし、申請範囲っていうのはちょっと考え方が難しいですけど、申請その当時としては地盤の、
0:34:13	それから評価としては、前の許可段階のものを踏まえて、
0:34:17	含めると、本当トータルとして全部大丈夫ですよっていうのは、
0:34:21	今こういう形にはない。
0:34:24	ものに上がるので、今、いずれにせよトータルとして評価して、次の日にも一応、一応上がってるのかなという気がしなくはないんですけど。
0:34:54	うーん。
0:35:11	会社とか、これは見れたりとか、PRの時はまとめ資料とか一番への適合性は必要です。
0:35:26	手がここで必要。
0:35:28	第4回申請でなったりとか、
0:35:31	なんですか。
0:35:33	とは思います。
0:35:36	最初のところですかね、建物の耐震評価の中で、テンパ時に、
0:35:47	建物を、要は接地圧の評価ですよ。条件としてそこに書かれています。
0:35:54	6条ではやります、1号。
0:36:02	元価値の管理方針で、建物の十分な支持、接地圧団地合わせ持つてる地盤に設置することっていうところが、原発ベースがあるので、
0:36:15	これは建物の耐震性評価として、
0:36:18	やられる形で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:26	そのHTTRの時と、本当に同じような形で申請書に記載するっていうようなイメージですか。そうですね。
0:36:35	すいません富士通がまとめる点 60 点まとめて、
0:36:39	けども、
0:36:40	大岩で求めているものは地盤そのもの。
0:36:48	仕事を求めているのは、
0:36:51	ちょっと上で、
0:36:54	ちゃんと指示できてますかって話だと思って。
0:37:00	ごめんなさい。平時と同じことをやるつもりで、準備を進めています。
0:37:07	そこを表記してはすけれども、前回の申請にまた、申請の準備にあたってのお考えは伺ってまして先ほど
0:37:22	お伺いしたテインの都丸ほぼ同じようなですねパワー聞きますので、そこはわかった上でご質問しているつもりではありまして、これまでその他の施設の処分等進んでいたのかっていうところをこちらでも改めての確認はしているんですけども。
0:37:42	今の技術の引き合いだけをお話されてますけれども、
0:37:47	JAが他の施設という意味で見た場合ですね。
0:37:53	一応にその一番の条文を見てないっていうと、見ている施設もありようでして。
0:38:00	そういう意味ではJAとして統一的に
0:38:05	許可で見ているから一番はサイトを説明しないと対応しているわけではないのかなというふうにも理解をしています。
0:38:13	ですので、原則論的にどうあるべきなのかっていうのに立ち返って考えた方がいいのかなというふうに思っていて、C、D他の事業っていう意味で言うと、実用どうしてるかって言いますと、
0:38:31	大町長谷%じゃ、基本設計方針という考え方があって、
0:38:36	試験で寄せ申請で言うところの設計条件ですかね、に当たるような記載で、許可を受けた栗野設計更新というを、
0:38:47	述べていたりしますし、そういった形で、
0:38:52	一番
0:38:56	段階規制でもありますので、許可でどう約束をしたのかっていうのを、
0:39:02	詳細設計段階量が示していただく件が、基本的なあり方なのかなと思ってますが、前回も言いましたけれども
0:39:13	地震動が強くなっているっていうところも含めてですね、そこは軽減やるっていうのが手続き上の瑕疵を外から指摘されないための綺麗な整理でもあるかなと思いますし、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:28	ていうところはもう一度機構の価値はあるのかなと思っています。
0:39:34	それをあれですね今回一応資料の中に、電力電話定性評価の結果まで入れさせていただいたので、今おっしゃったような許可の内容の、
0:39:46	御説明、今日はここに入っているのかなと思っています。
0:39:50	一方で、今回、介護の説明資料としては入れましたけども、
0:39:56	申請書本体にじゃあどう反映するかという観点で、こっから議論が必要ですねっていうコメントをいただいたと思えばいいですか。
0:40:07	そうですねはい私は以前からのお伝えしてるのは申請範囲としてどうあるべきかっていうお話ですので、中身は直下段階でも、その安全性が確保できるっていうことは評価をしてるといのは
0:40:22	今回ご説明いただいて、その何か問題があるとは思あまり思っていないんですけども。
0:40:29	後段規制の申請としてどこまでをスコープにするのかっていうのが、
0:40:35	横堀店かなと思っていますと言ってですね、わかりましたおそらく今のご指摘踏まえると、本当の設工認は補正時に、添付資料として、もう1個天国と同じ文章になっちゃうかもしれませんけども。
0:40:51	地盤に対してはこういう評価をやってこういう結果になりますっていう、添付書類を一刻つけて御説明にするのかなと思います。
0:41:04	イトウですけれども添付書類方の約束事項には必ずしもならないという、ならない立て付けになってると思ってますので、
0:41:13	本文としてどう表すのか、限度が大事になってくるのかなと思います。
0:41:22	今後、
0:41:24	あれですね設計条件設計仕様に加えて、
0:41:29	最終的な評価っていう例えば設けて、
0:41:34	終礼を改良したことで、
0:41:37	許可段階から含めてやると、すべての建物、一括こういう形に例えばなってますよっていうのを本文に加えるっていうイメージですね。
0:41:51	規制庁伊藤です。大まかに考えるとそういうことなのかなと思います。
0:41:58	堀越。
0:42:00	まずすいません。貯金も本当カードに向けては、この準備状態って最後ちょっとすいません補正に。
0:42:08	補正とか説明分を反映するかはちょっとまた作って準備します。
0:42:15	補正にかかるような話は、基本の会合で議論するような話でもあると思いますので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:21	はい。それはまた別のステージでということでもいいと思います。はい、わかりました。
0:42:27	はい。
0:42:42	今、初生に反映する滑り安全率のことについて、もともと全体的に対応要は前んところの、5条の条文が、
0:42:54	原子炉施設を基準地震動を採用した場合においても、
0:43:00	十分に支持ができることで、設置されたものでなければならないという技術基準規則でございます。これに対して、収益建物だけじゃなくて、
0:43:11	全部の、
0:43:12	全部なんていうか、求められるのは耐震重要施設なので、耐震重要施設がちゃんと投資される地盤に設置されているという評価結果を、この図に書き込むということです。
0:43:37	ほかにいかがでしょうか。
0:44:03	細かいことで恐縮なんですけれども、
0:44:05	この地盤改良したとの、
0:44:11	試験をすると思うんですけど、どういうタイミングで、何日間か後にサンプリングとかそういった話とかっていうのは、
0:44:19	幾つかと思うんですけども前回決まりみたいなものがあった。
0:44:25	記載されてるかな。
0:44:30	実際はないんですけども、来年28日強度を確認しますので、28日、
0:44:38	固まった段階で示しますので、大体28日以降に、
0:44:45	試験ができるように、おばあさんを降りさせて、組織を行います。
0:45:01	1ヶ月近くとかで見えられてるんですよ。
0:45:13	そういうな、
0:45:15	はい。
0:45:18	等々、
0:45:24	そうですね。23ページ、3、
0:45:33	ここに、だからもう少し詳しく書くとそういうのも出てくると。そうですね。
0:45:43	マニュアルをどこまでここに落とし込むかっていう世界にたまってくるんですけど。
0:45:49	ご見解をお伺いして、お答えをいただいていると思うんですけども、その皆さんっていうのは、これ試験の機械試験は二つあるってことですよね。
0:46:03	二つといいますかその平均値として、あと、それぞれ、
0:46:11	ところで、
0:46:13	操作の平均値として、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:18	三つの平均値がそれ、必要以上であるということと、
0:46:23	かつ、ここも、
0:46:25	ばらつきを、の中でも 85%が担保されているっていうこと前提で、平均値をとって、
0:46:36	終わりつつも、運転等に活用できる。
0:46:55	材料に関しては、このため、
0:47:00	大熊委員とか菅常務で聞かれる可能性もあるんで、ていうのは、どんどんこういうコンクリートの強度ってどんどん事故時刻まで、
0:47:12	菅田そうですね変わってる人なんで、どんどん変わっていくものに対して、大体どれぐらいを目安に、知見というかサンプリングという環境というか 800 人。
0:47:25	そこはわかるように、
0:47:42	難しい。
0:47:46	こんだけなんですけれども、
0:47:51	実際にその際了解の範囲、4.5メートル以上確保するっていうのは、事前試験で確認をしているということで、
0:47:59	先般は、改良範囲の作業の範囲にしながら、施工を行うとかそういうところではないんですが、
0:48:11	カトウの事前メーターの 4.5 倍。
0:48:17	好条件先ほど
0:48:21	ページ
0:48:25	介護士を噴射、その辺を決めた上で、そこで管理されていれば、4.5 は確保できている。
0:48:34	ベアやってこう。
0:48:40	これまでの、
0:48:42	だからでき上がったかもしれないんですけど鹿野ってどちらでやられてるんですか。
0:48:49	どのくらい近い。
0:49:09	ないです。23 ページに移って、今言われた。
0:49:15	注意点だけ。そうそう。そう。すぐ何か入って、ロータリーフォームなんか。
0:49:27	よりちょっと。
0:49:30	階層
0:49:32	確定事項は投げたあつたということですよ。
0:49:54	その西側の基盤も使える変わらないっていうことですね。
0:50:00	ありがとうございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:22	17 ページの下のグラフにずれてる、稲見正次ですと粘着力ですとかそういったものを確認して大丈夫でしたというのが、
0:50:34	変えるかいいから実際は見まして、その試験結果に、
0:51:02	恐縮なんですけれども、20 ページで、対応範囲のイメージ、イメージ付けなんですけど。
0:51:12	右下のところだけ遅れてます。グレーの前にピンクのやつでうすわかってますけども、右側が結構幅が狭い引き上げが結構広いように見えるんですよこれ。
0:51:25	何でこんなふうに変わってくるっていうイメージであったか。すいません。どうぞ。イメージが今ひとつだけです。
0:51:33	もう少し短くしますか。
0:51:36	右側が何か違うのかな。下に入り込んでるんですけどっていうのをちょっとアピールしようかなと思っただけです。はい、わかりました。
0:51:45	ちょっと直しておきます。
0:51:56	出向は以上です。有井さんは大丈夫ですよ。ちょっと教えて欲しい。
0:52:03	東側、西側で、
0:52:06	東川が出席し、
0:52:10	考え方を申し上げます。
0:52:15	はい。
0:52:16	えっとですね、現状、
0:52:21	健全に書いています。共同工場は両サイド、
0:52:26	建物の東側、西側になりまして、それを避けるように変える対応は 1、東側のところに共同工あるイメージで、
0:52:35	取っさすところが、ここ避けないといけないから、3ヶ所にしないと避けなくなっちゃったんですね、西側の所に共同工がないから、いいところで落とし込んでいける時間はあるんですけど、ここの位置がちょうど 2 列で、
0:52:50	配置できるような、
0:52:53	強風で、
0:53:01	そういうこと。
0:53:03	こちらちょっと縦割りは、
0:53:17	わかりました。多分、夏井幸吉街道。
0:53:21	あるのかなっていう。いやさ、地盤の問題じゃない。笹川主務だけ。
0:53:26	それから次、10 ページ。
0:53:35	別の戸松で、
0:53:41	どのくらい違う。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:45	セメントは到達すると40度ぐらいになるんです。
0:53:50	42番は大体10数度、従来20度ぐらいの温度上昇が見えるという場所のところはわからない。
0:54:03	はい。でもあるところは言えなかったってそうです。
0:54:10	幾ら復習なんですけど、9ページを。
0:54:15	これは改善したところでどういう状態です。
0:54:24	すいません、或いは赤井太田開発担当が田村氏これ重加算税とかでこの19させるって、この重なってるところっていうのはどういう状態です。
0:54:37	充填されたところで、充填される。そうそうね。
0:54:42	違うってねコレカサとかがたまって、そうですねそうなんでやってもここはもう、そうです。はあ。
0:54:52	そこに隙間できたりしないんですか。
0:54:58	後に同じように施工しますので、
0:55:01	そっか。そこも同じように付議するんで結果として
0:55:14	それでは、大体14.5というのから、5、5メーター近くは大体できてくるんですが、まともまってしまう。どうぞ、山岸橋野先生。
0:55:29	低迷等ありますか良くなるとか、そういうのができると思います。そうですね。はい。
0:55:39	わかりました。
0:55:42	審査会合を切り離していいですけど、
0:55:47	県と、ここの辺から急激な上昇があるので明確に入ってきてる。
0:55:59	ピット。
0:56:05	ボーイングの時はそのフェローなるフェノールフタレイン反応からもちちゃんと見ておられる。
0:56:18	私、6ページ目なんですけど。
0:56:27	ページが5ページ、7ページいただいて、ここのやつと施工中の、いろいろ計測たとえば確認しながらやるというところの中に、
0:56:45	何だ、スライムか、要するに五味昆沖っちゃ怒られるのか、何か、要するに、
0:56:53	あんまりあって欲しくないもの。
0:56:56	という意味で、要するに上側のところに広告。
0:57:01	お聞き短期ひたすらって要するに、
0:57:04	吹き込むんで配布しちゃいけない。その排水観点がちょっと書いてないんです。6ページ目、5ページ、⑤の範囲でいえば5問題。
0:57:19	アイデンティフィケーション。
0:57:24	5ページの、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:26	○構造増えないけど、
0:57:32	そのジオメルトしました。
0:57:39	これ何ですか。はい。
0:57:45	できるのは、何か見ておかなくていいんですか。
0:57:49	どんなもんが出ていくか。山尾氏。
0:57:52	品質上は特に書けるわけない。するのは施工が順調にいつてるかというか、そういう観点で見ますが、
0:58:02	要するに減ったからいい。
0:58:07	特に何すか、項目ではなくて。ただ、その後、
0:58:12	知らされたものが上に出て行ってるなあっていうのを確認できるようにちょっと云々あって、便秘みたいになってないんだそうです。とかなんか全然違う方にとは言ってるとかそういうことになっちゃうんで。
0:58:25	便秘状態の内容は、通常営業等への確認強いですし、6ページの施工中までの二つのポツですね、改造しよう。この分社員合わせてですね、これってどんな形で記録されると。
0:58:49	大きい会場で、施工機械の中で一応そこら辺の方に記録を取れるようになっている。
0:58:57	記憶はあります。ちょっとチャンスで受け付けてるか、人、人間から簡潔に呼ぶか、或いは進んでおって電子データでちゃんと記録されるか。
0:59:14	或いは思うんですけれども。
0:59:19	お願いします。多分このところ聞くと、はい。どういう形式か。
0:59:25	たらーしようっていうとこれ、
0:59:28	そういう意味で言いますけど世間作ってある方、ちょっと責め系の。
0:59:37	細かいし、そこに何が入ってるかってネイチャーメーカーのお話も、基本的にセメントって人数甘口ですね、それをメールでこれってお金を
0:59:52	すべてそのぐらいが効いてくるかなっていう。
0:59:58	要するに工事全体で言います。
1:00:03	荒堀鳥居会合するか。
1:00:07	前に土のサンプリングをとりまして、そこで土と実のセメント固化体をまぜて、実際に配合決めて、そのここで決めた配合をする。
1:00:21	同じ配合で全部土に傾斜してあげて一緒にこっちで作るんでしょ。そうです。ただ東側、西側で、鳥海1コマイ5.1メートルですか。
1:00:36	違うんですけども、ちょっと作った別になると思うんですけれども、それぞれに
1:00:43	セメントと水をまぜる赤字がありまして、そこから、それ以降は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:48	丸から日比会長の東川土肥 1 小西垣赤木、麻生です。はい。
1:00:58	社会さすがにさせないで聞いたら、一番作ると、こういった幾つ。
1:01:05	連続で、
1:01:07	いや、
1:01:07	なるほど。どんどんお知らせしてる。
1:01:16	これですねこれって 1 本入れて、
1:01:20	もう 1 個目の隣にやると言ってまた入れてやって実態学ってあるんですよ。そう。
1:01:29	だから、会議はバッチ的に作って、
1:01:35	結構です。本当何も、基本的には同じもん資料があります。はい。
1:01:40	鳥飼。
1:01:45	それを 20、20、
1:01:52	すいません小河のお話仕事と、水セメント土、
1:01:58	水、同一のセメントというかその、固化材と言われるその病院からの専用のものがあるんですけどセメント系の。
1:02:08	わざと水です。
1:02:21	規制庁の方の、
1:02:24	細かいといえますか、確認だけなんですけれども。
1:02:28	同じ。
1:02:30	粉飾で中間部、消え人数で掘削しながら、現在、注入する提案とかっていうのもあるので、
1:02:42	そういうのをちょっと見たんですけれども今回は単純に家財切って、掘削しながら内のまんま固めるっていうようなものっていうことで、
1:02:51	ありがとうございます。
1:03:10	市長は他に何か質問ございます。よろしくお願いします。
1:03:17	どうぞ、衛藤規制庁イトウですけれども、ちょっと見方を教えていただきたいところが二つほどありまして、一つ目は資料の 24 ページのんですけれども。
1:03:31	こういうふうなところですね。ですけれども、
1:03:38	その次に下に三つ検査項目を書かれていて、比率還元剤をいて、インフルエンザについては、ほぼ動けるっていうふうには、
1:03:49	我々の段階で、いわゆるどの段階でどういうことをやるのかっていうのを確認させていただきたいんですが。
1:04:01	あんまり早期の段階でやるものでもないだろうしどう、何回かに分けてやるということイメージすれば、ちょっとイメージがつかなかったんで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:13	そうするとそこもちょっとすみません、具体的なタイミングまでは、今度してませんけども、ちょっと先行の事例見て、そこは今後考えていこうかなと思ってたんです。
1:04:33	うちのケースの中にあって、その通りにやってるんですよっていう話で、書類を確認するんですけど。
1:04:42	最終的な財務手帳はうちの建設を決めるので、
1:04:48	アメリカの説明になって、警察をどうするか決めるので、
1:04:53	本当今までどこっていう。
1:04:55	見込みしかお話できないんですけども、今回共同検査スポット検査は1検査、小額適合性確認検査は、一応最終的に記録の確認というところで確認される形になってるので、
1:05:08	同じようなポイントで、品質管理検査も実施されるのかな。
1:05:19	工事関係のところにも困るしないわけね。
1:05:24	だからそんな質問が出るわけだ。もしかしたら、もうそうですね。救急は書いてるんですけども、
1:05:29	何か1月っていうことです。すみません。これもうちちょっと先行になってるんですけども、品質管理検査は、その都度、
1:05:40	やるっていうところで、場所を決めてないっていうのが、すみません、これまでの運用だったので、これを単純になってます。
1:05:51	藤さんいかがでしょう。
1:05:58	衛藤伊東ですし、状況わかりました。
1:06:04	そうですね。何か使用前確認との関係で、品質管理検査がどうその説明をしているのかとかっていうのは、
1:06:16	それを含めて説明の一部になってるんですけど。
1:06:21	そうですねシュウマイ確認の中でも、これ検査の内容を、うちが確認申請書の中に、
1:06:30	入れて、それがきちっとやられてるかどうかを確認して、
1:06:34	その中の一つになるかな。
1:06:37	なるほど。
1:06:41	そっからの関係データやりとりと何かこの段階ではを示していればあとは
1:06:48	実際の工事段階というか、までの間に決まればいいってそういう、
1:06:54	対応でこれまでは、進められてきてるっていうそういうことですかね。そうですね。
1:07:00	そうですね。うん。
1:07:03	はい状況はわかりましてありがとうございます。
1:07:07	あとちょっと3ページにあまり中身の話ではなくて恐縮なんですけれども。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:15	はい。実際ちょっと整理をしていただいたところがあったんですけども、一部確認したいところがいくつかありまして、
1:07:29	かつポツの3行目ですかね、
1:07:36	あんまり原価作業できないんですけども、
1:07:39	バックする理由を言ってるけど、そのバックフィット評価というのがフィット項目、どういう意味で使われてるのかというのを教えていただきたいんですが。
1:07:52	バーピッチ評価をいただきたいんです。
1:08:02	バックフィット項目と言っているのが、基本的には技術基準規則で新たに要求された事項。
1:08:12	バックフィット項目と呼んでいます。なのでこの項目については、
1:08:17	横串に、適合性の確認を、
1:08:22	抵抗適合してることのご説明をさせていただくと。
1:08:26	いうところで、
1:08:29	疋田1杯お願いします。
1:08:32	規制庁井藤ですありがとうございます。
1:08:36	幼虫が変わったところについては、網羅的に適合性の説明を設工認段階ではする。
1:08:45	ということを、二つ目のポツで入っているということですね。そうですね。わかりました。それから三つ目のポツのところなんですけれども。
1:08:58	ええ。
1:08:59	逆にどういうレポート、経験がないことを踏まえ、
1:09:04	北陸銀行で適用するのではなく、委員会で工事に着手をするとしたというのがありまして、ちょっと杓子定規な考え方でいうと、
1:09:16	ご案内のようなことではあるんですが、
1:09:21	基本的に認可を終えてから工事をするっていうのは、炉規法の通常の手続きになっているので、
1:09:30	新規制基準適合の月っていうことで、
1:09:34	地域へ、工事を着手してるっていうのは、支援の設置者のリスクで、先行して工事をしているっていうことだと思います。リスク設定して工場なんかの話で言うと
1:09:48	新規制基準を施行した段階で着手しているものについては引き続き担っていたと思うんですね。
1:09:55	何かあんまり機能として、
1:09:58	このように始めてますっていうのは笠間に書くのは、
1:10:02	あんまりよくないのかなとふと感じたのでちょっと気になったというんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:09	そうですね。どう、どうしますか。行政相談した勉強した点は、これは小山プランナー。別にいいですよねと。
1:10:19	そうですね。他に何かこれ案です。
1:10:24	藤谷内がしてあるんですか。
1:10:28	レーン全部、そういう意味で準備を始めてしてるので、例えば溢水量面とかも見ていただいたじゃないですか。もともとあったつけ。
1:10:44	覚えスロッシングてるよね。
1:10:46	現行新規性基準の審査始まる場合、別。
1:10:53	後は審査始まる前とか申請っていうか、申請する前に修正したと。
1:11:00	目が多くなるのがわかって、評価したので、できるところから先に受け付けてるっていうことで、社章。
1:11:12	言いたいことは一応わかってるつもりでいて、なので、
1:11:18	設計及び工事の計画認可及び工事に着手するものとしたというよりは、
1:11:24	種類着々の一番改良を先に申請することとした。
1:11:29	ということなんだろうなと。
1:11:32	そうですね。
1:11:35	要望で、今回同様の工事の軽減がナイフ5丁目含め、踏まえ、さ先立って、申請を実施することとしたとかっていうイメージで上がってます。
1:11:48	そうですねそういうことだと思います。
1:11:50	全体のバックフィット評価を適用するのではなくっていうのも地盤の部分はバックフィット上区分ではあるので、そのあえて書かなくてもいいところなのかなと思います。はい。
1:12:10	磯佐古
1:12:14	もしそうだ。
1:12:16	決めたら、
1:12:18	こちらは、なので、今言ったような形で、修正いただければ、ご提案はないかなと思いますので。はい。
1:12:28	それは過去に同様の工事の経験がないことを踏まえ、先立って、工事の基地ですか。
1:12:37	つなぐことを踏まえ、設計及び工事の計画の認可の申請を先立って実施するものとした。
1:12:44	サポートのところで言いますと二つの方策。
1:12:54	議長さん。
1:12:56	はい。二つのことはこれでいいですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:59	ばっかりいいと思います。いいですね。
1:13:03	はい。
1:13:06	じゃあそれでいいか。
1:13:08	おはようございます。はい。
1:13:22	混焼については、以上でよろしいですか。
1:13:25	どうもありがとうございました。次の資料のページをお願いいたします。
1:13:29	まずにおいてJ-1-2というところで、上の今後の許認可スケジュール目標についてまとめさせていただいております。
1:13:41	目一番上に、運転スケジュールの目標ということで、8月18日に工事計画の変更の届け出させていただきましたけども、
1:13:53	本店営農再開というところを、今08年度の半ばという形にしております。
1:14:00	明示的にも新規性基準提供を確認用ということで、性能試験になるのかなというところで、12週間ぐらいの運転なのかなというのは、ざっくりしたイメージです。そのあとですね、近藤今、原子力委員会等々でのアクションプラン等々もありますけども。
1:14:19	生存の実証用の運転を実施したいというふうに考えているというところですよ。
1:14:24	その下から、許認可関係のスケジュール感になってございまして、一番上が新規制基準対応第1回ということで、今進めさせていただいている設工認の審査と、
1:14:38	いうところになります。こちらについては、12月ぐらいから本格的に地盤改良工事が始まるというところで、目標としては11月ぐらいを2課の目標として、我々としてはお願いしたいなど。
1:14:54	思ってるところです。それについて、次ちょっと一次アルゴンガス系配管の一部改造と、融雪購入を予定してます。これも以前、
1:15:04	行政相談でちょっとお話しさせていただきましたけども、
1:15:07	もう有沢のCCSと呼ばれてる装置で、
1:15:12	いわゆる燃料破損が起こったときに、FPガスを回収してやろうという試験装置なんですけども。
1:15:22	目的、しか試験目的も終わったので、
1:15:26	逆に言うと今そういう配管が格納容器の床上にあるというところでスクラップしようかなという算段です。
1:15:35	内容としては、配管を外してその部分に閉止キャップ等々をつけて終わりという間の話になりますけれども、そんな設工認を11月ぐらいで、それから月ぐらいで認可いただけると。
1:15:51	いいんだというふうに思ってるところです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:54	あと、ちょっと1個飛ばさせていただいて新規制基準対応の第2回目というところを今年度の半ばからというところで申請させていただきたいというふうに思っています。
1:16:06	1年ぐらいの審査期間を経て認可認可が07年度の半ばというところを希望しているというところでは。
1:16:17	その間にですねアライ制度次長様の東京に設置許可をお願いしたいというふうに思っています。こちらはですねアライ製造の事象への運転から逆算していく形になりますけれども。
1:16:31	1年ぐらいの詳細を実験装置の製作期間が必要なので、その前に設工認審査があって、その前に設置許可審査があると。
1:16:41	というところで、1月ぐらいですかね、来年度に申請させていただいて、
1:16:47	3四半期ぐらいの審査期間で許可をいただいて設工事というところをお願いしたいというふうに思って。
1:16:56	あと、新規性基準関連としましては、一番下、減少施設保安規定の対応になってます。保安規定については申請済みなので、
1:17:07	ずっと…という形で引いてますけども、最終的には設工認審査の結果を反映した補正というところになりますので、
1:17:17	そこから半年ぐらいの目標でというところで線を引いてございますというところでは。
1:17:23	スポーツの影響のある事象への対応については、この点々の期間にもご説明することは簡単なのかなというようなところもあるので、
1:17:34	向かっての進捗も考えながら、期間を確保をしていきたいというふうに期間をいただければなど。
1:17:44	いうふうに思ってる次第です。それから、あと運転再開に関連するものとしては、下から3番目、焼売検査のしかかり品の対応になってございます。
1:17:56	こちらについては以前もお話した通り、パークBと設工認の中でも耐震あぎについては、結果をご説明していく形になるのかな。
1:18:09	ので、事前に主な技術的な内容については、ご説明させていただくことになるのかなと思ってます。
1:18:20	そのあと変更認可申請実施しますけども、ここでも主な内容っていうのが、その検査手順の変更内容、今までは使用前検査として、認可の内容決まってきましたけども、それを市病事業者検査としてどうするか。
1:18:35	役員と使用前検査の、これまでの記録をどうしようない事業者検査として処理するかと、というようなところが議論のポイントになるかと思えますけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:46	間瀬さんに審査経て、認可と営業の段階が年度内にできればいいかなというふうに思う。
1:18:54	それからあと、薄れちゃいけないものとして下から2番目、長期施設管理方針のお話がございます。所、30年経て、
1:19:08	10年、10年規定と3回目の10年目の長期施設管理方針ある7年度からスタートする形になります。その切れ目がある4年度でして。
1:19:21	R56で、経年化に関する評価を実施する予定をしています。小黒副連合60歳までホールディングで評価をして、その結果を6年度の終わりですね、のところで、保安規定に載せて、
1:19:40	それを申請させていただいて、次のR7年度の前に認可をいただくというところですよ。ちょっと今これはあるん等、7年度、斜めの頭に。
1:19:52	申請にしていますけども、ちょっともう少し今考えてるところで、ちょっと修正させていただいてんなら3ヶ月前倒ししようかなと。
1:20:03	ちょっと考えていきます。騒ぐ、6年の第4四半期ではなくて、パークレーの半ばを申請にして、
1:20:15	6ヶ月ぐらいの審査期間を、
1:20:19	いうふうに
1:20:22	これは手嶋先生。
1:20:27	そうですね。あとは注意書きというところで審査し上記進捗準備状況を踏まえて、
1:20:33	並行する場合には別途、麻生からさせていただきますという点。それから管野中桐前田氏のページには、
1:20:40	努力して事業として、早く安全な状態にするというところの努力には努めたいと。
1:20:47	いうふうに、
1:20:49	この資料の説明については以上です。ご説明ありがとうございます。他何かコメント等ございますでしょうか。
1:21:02	ここ、下から2番目ですね、長期施設管理方針の、
1:21:08	出てくる時期なんですけれども、この時期が、6年度診察審査、後半になると思うんですが、この段階だと。
1:21:20	第2回ステコミが審査をまだ終わってない段階ですよ。これで土谷で、
1:21:26	ものを確定してない段階でこの直接管理方針の審査が終わるってことで、どういう考え方でやってるのかなって話わからないんですけども。はい。基本的には許可をいただいているので、
1:21:38	施設もいただいた許可に基づいて、
1:21:42	施設自体は変わらないので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:45	今までと同じような形で、長い間の幼鳥キー管理が必要なものについては、その方針を定めるという形になります。
1:21:56	で、仮に設工認審査の結果として、そう長期施設管理方針の変更が必要になると。
1:22:05	いうふうに判断された方には僕のところの部分で、長期施設管理方針変更する場合には、
1:22:12	経年化評価の計算手法評価書を添付して、並行申請下さい。
1:22:19	いうところは法令に決まってるので、変更の必要があれば、それに基づいて、並行するのかなってというのが、
1:22:26	今のところも考え方です。
1:22:29	家にしても、土木年度末に、
1:22:32	長期管理施設管理方針を認可もらわないといけないっていうのが、7年度のスタートを考えると、必須になってるので、
1:22:43	ここの場所はこれで確定かなと。
1:22:46	それから僕人の話も、もうちょっとどうしても、
1:22:49	これぐらいの時間はかかってしまうので、経年化評価の現状のもので評価をさせていただいて、
1:22:57	審査結果を踏まえて、必要があれば、そこは変更申請を混乱させていただくというのが、
1:23:05	院長の考え方です。
1:23:28	何ヶ月間、耐震関係も変わってきたら、
1:23:33	心理的な対応のときにまた空きしてくるんです。また別で、それだけでやって、
1:23:41	それぞれ設工認審査の結果として、要は経年評価の範疇にもよりますけども、経年へんなんだんと設工認の結果として、教育施設管理方針に何か加えないといけないという形になるとすると、
1:24:00	1回有賀部員が末に認可いただいておりますけども、その結果、健康内容にも、そのタイミングで申請して、
1:24:11	中国が一度認可をいただく形になると、その場で認可をきっかけになれば、7年度の半ばに認可をいただいて、その認可を受けた申請が、
1:24:22	あるものにもう一度立ち上がるような、
1:24:41	まさに今それぐらいでいいですよ。
1:24:56	このスケジュールを見ていくと、申請が重なってくる場所は、
1:25:01	もうちょっとあると思うんですが、そういったところで優先順位とかそういう。
1:25:05	考えられる。そうですね基本的には新規規制基準対応を優先してやってく形にはなりません。ただ内容等々もあるので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:17	そこは細かく、細かいタイミングについては適宜ご相談させていただき、
1:25:58	ですけど、9年度の後半だと
1:26:01	長期施設管理方針の審査これも、
1:26:05	縛りが決まってるわけですけどそれと
1:26:08	施工の段階だとかあとはあれも入れますけども一番優先順位の高いものとしては、
1:26:14	そうですねここ長期施設管理方針が一番お尻が決まっているので、そこが優先になるかなと思ってます。
1:26:37	全員、直が決まってるような新申請もするんですけど、JA全体としてはまとめてご報告を、重要な話、申請の中で、
1:26:48	検討場の中では許認可、運転段階までで区切ると、どこまでか。
1:27:06	何かございますでしょうか。
1:27:08	写真を精査するんですけど、一応RIで、これ設置許可っていう話を、目的。
1:27:16	変更かと思ってたんですけど、違うんですかね。
1:27:21	IRS性実験装置商社の実験装置にRIの、
1:27:28	元のため、
1:27:30	いらなといけないので、
1:27:32	そのあたりは仕立てないといけないですね。
1:27:35	設備としては、南野照射実験装置とほぼ一緒なので、技術的な新しい目新しさはないんですけど。
1:27:43	マクニカとしては、多分あれ製造用の、
1:27:47	実験装置の追加みたいな感じ。
1:27:52	実験装置っていうところを書いてましたけれども、
1:27:58	江藤。
1:28:00	羽根安斉。
1:28:02	財務省佐橋弁理士
1:28:04	再本だけじゃなくて、その他のやつの実験装置の一番最後の方に照射量実験装置とか、
1:28:16	すいません。今後そっちですよ。インターンがあったり、
1:28:24	事故の形式を、
1:28:27	河瀬先生が実験装置の話があったり、発送電協のやつはもう評価して、FDELは今回の許可で、
1:28:38	あれをやめちゃったわけだよ、確か要素として外したと。
1:28:43	あれは照射燃料集合体。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:48	イトウ実験装置の何が違って、それからカキブリがちょっと、
1:28:52	もしくは恐縮なんですけど、本当。
1:28:56	技術的という実物としては、照射用実験装置のアンザワも一緒ですし、中身も一緒ですし、中に入れる単位が違うだけなんですけど。
1:29:05	許認可としては、今までの照射用実験装置は、いろんなものを入れますよっていうのは、
1:29:14	何だろう、ちょっと山では取り扱うことがちょっと違うような材料を入れますよとかっていうようなものがあつたんですけど、本当RIを入れる用の実験装置が仕立てられるっていう。
1:29:26	イメージなので、ちょっと工場としては工程に近いものになりますけど、新しいものが増える形にはなるのかなと思っております。これって
1:29:38	言ってもそうないんですよ。山に近いタイプのものと、あとキャプセルタイプ。
1:29:49	質問でも言います。
1:29:50	めちゃくちゃだつたところに入れます。
1:29:54	2点目が丸新の減少機構の前田です。工場的にはもう財版ですね。はい。草加市は今回、
1:30:07	炉心領域、
1:30:09	に装荷するという形にしようと思っております。ここでの許可範囲は、今原子力委員会のアクションプランの方で目標とされている。
1:30:21	アクチニウム2を製造するための、商社味、実証試験に限定した内容でとりあえず、
1:30:28	変更をかせかせていただくということで、目的の追加、そのRI照射用の実験装置ということで、実は材版
1:30:40	で機20キャプセルで
1:30:43	払いを炙りますっていうような内容のものになります。
1:30:47	おっしゃる通り図の実験装置の中には、SSとか真理子インターといったものとあとその照射用実験装置っていうのが横並びで並んでるんですけど、その照射実験装置をコピーして、
1:31:00	燃料みたいな発熱はしないですから、そういったところの条件を除いた、RI製造の時実験装置というものを一つ、
1:31:09	横並びで追加をするとそういうような内容になります。はい。
1:31:15	売上げが十分で仕分け下じゃそうですねはい今回アクチニウムの製造の原料としてはラジウム26になりますので、これはもう最初からアライのラベルがついたものになりますね。
1:31:28	ライブってどんな格好しているんですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:31	金属もしくは炭酸ラジウム魚今のところを想定しています。化学系については許可段階ではなくて、設工認段階の後段規制の方で、
1:31:44	照射物ですので、取り扱うということで密閉条件とか、そういうような漏えい対策についての許可を明示させていただこう許可段階では明示をさせていただくとそういうような感じで考えております。
1:31:57	いや、この辺りはね実は心配してて、設工認第2回目っていうのは設工認の一番、堀田伊井ですよ。
1:32:06	そこに何かこれが入ってくるとですねやはり大変なんですかねっていう心配するんですね。
1:32:14	審査は、
1:32:17	私は変わらない。
1:32:22	要は入ってきたときに、実験装置が加わるので実験装置っていうのは、炉心構成要素の一部でしかない。
1:32:31	統合支援構成要素に対してはごめんなさい、照射用実験装置に対応が、を入れた時に炉心に影響を与えないっていう説明は、当然強化分解しないといけないので、
1:32:45	逆に言うと、本当設工認で審査する、そのマーク方針の核熱特性っていうのを、
1:32:52	多分、設置許可もこの段階で説明させていただいて、それに影響を与えないってことを、この許可の中で説明しないといけないだろうなと思ってますんで。
1:33:02	逆に言うと、後に影響を与えるというよりは、後ろにあるものを少し前に出して説明さしてって先に説明させていただかないといけないっていう。
1:33:13	状況になると。
1:33:15	その時にね、今回だけ許可で全部最初細かい話があったから、根井、何か32条のおそろいの方で、
1:33:25	同命令先の細かいのは結構ですよ。うん。あんたたち分つけます。
1:33:30	ありがとうございます。静粛にはそうです。
1:33:34	そうです。あれ、あれに影響を与えないっていう説明があった。
1:33:42	許可段階で、そこはそこまで出すかどうかあれですけど。
1:33:45	条件変えないから進めるその他他人事みたいに言うと結構大変じゃないか。
1:33:51	なんですけどすいません。そういう意味でバックフィット説明員の燃料集合体の専権に関しては、あれが出てくると思うんですけど。
1:34:00	実はまだその使用前、年掛かり品の方向だね。戸田班長がいっぱい入ってねこれ。
1:34:09	結構しんどかったんですよ。
1:34:11	ちょっと見たら、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:13	そうですねこの辺が結局、初期条件が変わるので、照射条件を変えたことではないってところ。
1:34:20	バックフィットに、この辺もなるかなっていうのと、
1:34:25	炉心構成要素なので、この辺は最終あんまりダイレクトにはいかないと思います。
1:34:34	答え方です。
1:34:38	第2回の申請の量はそこそこあると。それがね。はい。
1:34:43	2回目のソリュ、結構大変だと思ったんだけど、すでに工事は結構大変あればまた増えるわけやなど。
1:34:52	ごめんなさい。
1:34:54	パルの件が、
1:34:56	本当は、
1:34:58	はっきりなくてもいい。
1:35:01	要は、インパクトはないって言い方になりますけど。
1:35:12	おそらく粹っていうことは、
1:35:14	そうそう。
1:35:17	与信に関しては格下げによって説明させていただきますので、実質財産でね。
1:35:23	財フローだけどんどん落としたやつの私あまり無茶苦茶ってないんですけども、宮里。
1:35:30	正田さん。
1:35:32	財務の強化というところで、それでいいんだよね。
1:35:38	衛藤。
1:35:40	城野諏訪です。そうですね地震なんかの評価では、ラツパ管のつけ根のところとあと、
1:35:47	エントランスホールもやったかと思いますがその辺の耐震評価をやっています。
1:35:52	燃料だったら被覆管って話になってくるんですけどこれ勉強じゃないから。
1:35:59	何か意見ちゃんとキャプセルとか、そういったところで結局評価ってのはどうなんすかね。
1:36:06	これまで施工にんでそういったところは評価対象がいいですね。
1:36:13	ジャンパー管ってのは、大体皆同じ構造だから1階建て違和感感じです。おっしゃる通りです。
1:36:34	形話かと思いますが。
1:36:36	二つ目、三つ目の、さっき言ったPCR分割系配管の一部改造、
1:36:43	加瀬玉置橋、
1:36:46	まず施設管理上、切り離すだけです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:51	政策に切り離して或いは置いとくんそうですねちよちょっと委員と今全部研究しようと思うと、なかなか厳しいので、もう桐山封だけ切り離してきちゃいますと、
1:37:04	よろしテスト先挙げて、あとはゆっくり処分していこうかなという。
1:37:10	ビジネスで何か、今正常の街で全部表示してるっていう、これ赤津センターに行くところの一次系のアルゴンガスの配管を、
1:37:20	どこで切っちゃって、そうですねそこに編集参事からアンカー編集長が見つけて、ということですね。そうですね。なんで、
1:37:30	こんな感じですけど。
1:37:34	1ヶ所はここ切っちゃうので、1ヶ所ここにつなぐ配管があって、
1:37:39	あと、
1:37:40	ちょっと2ヶ所ほどあるので、ここはカットするような感じで、ここまでこの手挙げて出さなきゃいけない話なんですけど、だからこれ、結局これ床上2、
1:37:51	要は一次アルゴンガス系が繋がったところがあるので、BDBAじゃないですけど、いわゆる燃料破損があって、
1:38:02	床上で紛失する場所がたくさんあるっていうのは、やっぱり事業者としては、そのリスクを減らしていった方がいいですよ。
1:38:11	いう考え方です。実験装置なので、
1:38:15	これから消費税をね、
1:38:19	だから配管としては、豊嶋ちゃんにとって、施工にとって配管なので、いや、うちは使っていていいんですけど、いやわかりました大きなできない、受けた方がいいだろうなという。
1:38:34	ないとまた何か言われて話。はい。
1:38:38	わかりました。八木橋。
1:38:43	和気矢野。
1:38:45	これ 2024 年中これ忙しいじゃん、これ。
1:38:49	結構。よろしくお願いします。よろしくお願いします。
1:38:56	すごく認識しました。
1:39:07	何かございますでしょうか。
1:39:10	スケジュールに関しては、
1:39:13	規制庁伊藤ですけれども、2点ほど。
1:39:17	まず下から三つ目の大鹿刈り品対応のところは、
1:39:24	これは
1:39:28	これを、
1:39:30	点線で重複してる部分と実線の部分の違いをもう一度教えていただけますか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:38	しかり、喜納。
1:39:42	ごめんなさい。どうぞ。
1:39:44	しかり品の部分については、
1:39:47	もうすでに、ある程度作ったというか
1:39:52	要はバックフィットも対象になってくるので、
1:39:55	第2回の申請の中で、例えば耐震評価でこの中でわかりやすいやつでいくと、炉心上部機構なんていうのは、閉塞クラスなので、そこで評価して、
1:40:07	どう持ちますっていう、バックフィットします。
1:40:13	そうすると、変更認可申請をしたうちの耐震計算書については、
1:40:19	第2回の申請で、OKになってるので、そこを読み込む形になると思っておりますので、概ねのところはバックフィットの。
1:40:31	耐震の計算書の中で、技術的な議論は、確認、技術的な部分は確認いただくという趣旨で、点線を打ってます。
1:40:41	一方で、
1:40:43	検査の方法の部分、今までは焼売検査、
1:40:47	これから障害有償検査ということで、その部分の変更については、きちっと、変更認可申請の後に、議論とか審査いただかなきゃいけない部分。
1:40:58	で、実線にしているところですよ。
1:41:05	清家さんありがとうございます。
1:41:08	ただ8件全部ではないんですけども、今いただいたように説明いただいたような、七番の、
1:41:16	新城口交とか、
1:41:19	新規制基準の設工認と並行して、その変更認可申請して、
1:41:25	同時に変化とか、
1:41:27	した方が、
1:41:29	綺麗なもの。
1:41:31	藤や倉地工場。
1:41:34	逆白尾システムも全く関連性が少ないから問題ないんですけどいうものと、
1:41:40	分かれるんじゃないかなと思うんですが、その辺は何かお考えありますか。何か全体的なバランスを考えると、これをバラバラに取り扱うよりは、
1:41:52	ちょっとさっきの話ではないですけども。
1:41:54	兼任を一斉にやって、
1:41:57	例えば耐震計算書については、その上のバックフィット設工認の通りですという形で、何だろう。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:06	すべてきちっと整理した方が、議論の点が明確になるかなというところで、このタイミング。
1:42:14	ちょっと、
1:42:16	どう聞いて、
1:42:19	メンバーっていうか右前は、そうでしょうか。藤にさしていただいたと思います。
1:42:27	合計。
1:42:28	こうした方が、あと検査の方だけ見ればいいんだねっていう観点でいくと、
1:42:34	整理はできるのかなと思っています。
1:42:39	これまで実践は、
1:42:42	第2回ロックピンとっと言ってる中で、
1:42:47	一緒に見たってことですよね。
1:42:49	耐震計算。
1:42:51	バックフィットについては、
1:42:53	ちゃんとS松田ねっていうところは見ちゃうと、
1:42:58	そういう中で固まった
1:43:00	上で変更。
1:43:01	認可申請を出して、こちらに関する場合と、
1:43:06	ないかと思ったんだそうです。
1:43:08	その耐震計算について、
1:43:11	例えば第2回の申請の認可もらうと、その耐震計算結果が正しいってことになりますよね。
1:43:19	そしたら変更認可申請では、
1:43:21	日本で耐震計算書を見直さないといけないんですけども、耐震計算書の見直し結果は、そのバックフィット説込みがあるので、
1:43:32	本当促進と同じですっていうことで、耐震計算書の審査は、
1:43:37	ここの逸見の審査ではいらなくなる。はい。はい。はい。そして編入の審査の対象になるの。うん。おそらく検査も
1:43:46	妥当性だけだ。
1:43:48	磯D。
1:43:50	まず、専門家里見取り下げ。
1:43:54	話してるって聞いたんですけど、そうでしょ。そうですね。回収を検査申請を、この辺に出した時点で1回取り下げて、
1:44:04	使用前事業者検査としてはこうしますよっていう検認をします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:10	これだけ早田さんと話に取り上げたっていっちゃう。
1:44:14	聞いているかなって気がしますかっていうところで、話をさせていただいています。
1:44:29	他施設移動ですけれども、
1:44:35	若干短くしちゃいますわ。その他、耐震について第2回設工認で説明した内容。
1:44:48	呼びつけて、
1:44:52	四番のへん人。
1:44:54	要はピット部分の説明をするっていうこと自体はいいのかなとは、
1:45:00	迷っているんですが、
1:45:02	ただ、
1:45:05	本設工認、
1:45:08	今設計っていうのは今回のす。
1:45:11	設置変更の前提でもあるんですよね。
1:45:16	意味で、
1:45:19	基本的には新規制基準を同時に、
1:45:25	対応を得る。
1:45:26	ていうのか、タイミング的には、
1:45:30	いいのかなと思ってまして、多分
1:45:35	旧重要チームの中での意識もそういうことだったんじゃないかなと思ってんですけども。
1:45:45	ちょっと僕はアリヨシです。
1:45:47	伊藤さんが言ってることはちょっとまだよく飲み込めてないんですけど、趣旨としては、多分今高間さんと同じようなと考えていたと思います。
1:45:57	要するに実際の審査がやっちゃうわけですよ、この第2回で全部。うん。いえ。
1:46:04	ということなんですよ。あとは向こうが手続き残るから、手続きが詰まった後にやりましょうと。
1:46:15	だからこうなると、
1:46:17	と思ったんです。
1:46:24	それしか話してないんじゃないかな。
1:46:30	伊藤さんあるでしょ、今言った。いえ。どうぞ。
1:46:34	どうぞ。いや、伊東さんが言いたいのがあるでしょ。第2回の末富んカトウカラー集会しか会費の隣家が同一性ないとおかしいんじゃないかと言いましょ。
1:46:46	そうですです。ですそれだったらこのかけていただいて、変更認可、もうちょっと前にして、すでに見まして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:56	うん。
1:46:58	割と多分、そうすると猪は嫌らしいのかな。認可されてないのに、実施すごいだけで、書類だけで高谷だ。
1:47:13	その他で特性もうどっちでもいい話で、やりやすいよねより決めればいい話で、あまりそこでないこと知らない方はしますけどね。すみません。
1:47:32	うん。
1:47:33	イトウですけれども、ファーマー考えは今有吉さんが言っていたように、いくつかは同時認可のものが出てくるんじゃないっていう。
1:47:43	これちょっと李普通の以前の中で共有するっていうことかなと思いますけれども、ここは少し意見があるんだということで認識しておいていただければと思います。
1:47:56	和田三井。
1:48:01	はい、やりたいことはわかりますと、あともう一つはすみません、下から二つ目、長期施設管理方針のところ、
1:48:11	さっきピンポイントで皆さん聞いて、そういうことですかと思ったんですが一方で、
1:48:20	第二課移設工事にやってる最中に行う、並行して行う。
1:48:28	評価っていうのは、どういう施設の二体の状態っていうか、どういう市段階の施設に対する評価になるのか。
1:48:38	ていうのを少しお考えをお聞きしておきたいなと思うんですが。
1:48:45	新基準の許可を前提とした施設の範囲なのかとかですね。そうですね。許可をいただいているので、その許可に基づいて、
1:48:57	長期施設管理方針として、
1:49:01	青山蟹江経年劣化評価。
1:49:04	を実施する。
1:49:06	形にやっばります。
1:49:20	そうすると、今日当間。
1:49:23	文献を前提とした評価。
1:49:27	こっちは考え、範囲で、何ていうか条件ですかね、条件で、
1:49:34	へえ。
1:49:38	新規性基準を設置変更で新たにその位置付けが追加となったアースBDBA施設とかも含めてそういうことですね。
1:49:54	いや、ちょっと範囲をどこまでにするかっていうのは、これからの話がいいけども、
1:49:59	事故が入れば一っていうことだと思います。
1:50:09	横尾 10 年の経年劣化の状況を含めて新規性基準で策定した地震分を用いて評価をするとか、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:19	そういう形になるんですか。
1:50:25	昨日ですねすみませんちょっと細かい技術的な点を経年評価の、
1:50:30	ないよっていうのは、今ちょっとまだ準備できていないので、具体的なところまで答えられないんですけども、
1:50:38	非常にやるべきことがあってやるべき対象があってやるべきことがあって、それをやって、06年度の半ばに申請しますという方向性でいきたいなというふうに思って。
1:50:52	ここはもう今まで通り、ほぼ金利方向でいけば、
1:50:59	今の新規性基準に基づく強化においても、そんなに変わりはないのかなと思ってますし、ちょっと新しいことは、それを取り入れてどうだろうかっていうのはこれから考えていかなきゃいけないかなとは思っています。
1:51:16	越冬
1:51:19	今までの間、まず二つお伝え聞きたいのは、
1:51:26	一つは先ほど伺ったのは
1:51:31	移設並行してやろうとしているタイミングで、どこまで、
1:51:40	評価できるんですか。
1:51:42	ていうのはちょっとわからなかったので、今どれだけ今イメージをお持ちなのかっていうのを考えたかったですけれど、そういう意味では具体的なものまではいえる段階ではないということだ。
1:51:53	そうですね。ちょっとすみませんそこまで決めていい。
1:52:00	それこれどうぞ。
1:52:03	県は、
1:52:07	保険、
1:52:14	じゃあすみません、忘れちゃったんでとりあえずいいです。はい。
1:52:19	わかります。
1:52:30	お父さんと次の契約から1回ありましょうかと。
1:52:35	はい。わかりました。はい。
1:52:40	連携してくれ。
1:52:47	これは議論もこれで本当に規制庁からコメントございませんでしょうか。
1:52:52	それでは本日のヒアリングを終了いたします。ありがとうございました。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。